



# 山笑ふ

— やまわらふ —

花見山の色とりどりの花たち

俳句に「山笑ふ」という春の季語があります。「草木は萌え、花は咲き、鳥はさえずり、山全体が新しい命の芽吹きで満たされる」という意味です。4月になると、花見山周辺はまさに「山笑ふ」季節を迎えます。写真家の故秋山庄太郎さんが「福島に桃源郷あり」と形容し全国で紹介した花見山周辺を皆さんもこの春訪れてみてはいかがでしょうか。

花見山周辺地域が他のお花見スポットと違う点は、さまざまな花の競演に出会えることです。トウカイザクラ、ソメイヨシノを中心とした約10種類のサクラをはじめ、黄色いレンギョウ、真っ赤なボケ、白いモクレン、桃色のハナモモなど、さまざまな色の花が咲き誇ります。これだけたくさんの種類の花が山を染める光景は、見る者を圧倒します。今年も、花見山がどのような美しい景色を見せてくれるのか、楽しみです。

※アクセス方法については、裏表紙をご覧ください。  
☎ 福島市観光コンベンション推進室  
024-525-3722